どんまいネットみやぎ

高次脳機能障害「ピアサポーター養成講座」

高次脳機能障害は、交通事故や脳梗塞などの病気が原因で脳に起きた後遺症です。誰にでも起こり得る一般的な原因であるにも関わらず医療分野でも福祉分野でもなかなか充分な対応がされていないのが現状です。そのため本人・家族とも大変苦労されております。一方では就労されて継続し働いている方々もたくさんいます。周りの理解と適切な支援があることで社会復帰の可能性のある障害でもあります。特に本人同士、家族同士が同じ立場で支えることが大きな心の支えとなって、改善への意欲へもつながることからピアサポーター、そしてピアサポーター以外の支援者をリンクサポーターとして養成講座を開催いたします。

2023年

第1回 5月27日(土)
【仙台会場】

第2回 6月10日(土)
【気仙沼会場】

第3回 7月 1日(土)
【仙台会場】

※各会場とも 13:30−15:30

仙台会場
就労支援センター ほっぷ
(〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-5 第三志ら梅ビル4階)

気仙沼会場
一般社団法人 コ・エル
(〒988-0042 気仙沼市本郷11-10)

会場参加と
オンライン(Zoom)による
ハイブリット開催

参加費 無 料

お申込書

関係機関など	医療	行政	福祉	当事者	家族	その他	← ○印をしてください
参加方法	第1回 仙台会場	会場参加 Zoom参加	第2回 気仙沼会場	会場参加 Zoom参加	第3回 仙台会場	会場参加 Zoom参加	← どちらかに ○印をしてください
お名前	フリガナ						
連絡先	〒						
TEL	- -		Mail	@			

問い合わせ
お申し込み先

宮城高次脳機能障害連絡協議会
どんまいネットみやぎ事務局 (担当:山口)
仙台市青葉区本町1-2-5 第三志ら梅ビル4階 ほっぷの森内
TEL.022-797-8801 FAX.022-797-8802
info@donmainet.com

主催:一般社団法人どんまいネットみやぎ / 特定非営利活動法人ほっぷの森
助成:MDRT Foundation - Japan

高次脳機能障害ピアサポーター 養成講座

ピアサポーターとは、障害を持つご本人またはご家族に寄り添いながら同じ体験を分かち合い、理解し、支える人のことです。リンクサポーターとはピア以外の方でご本人やご家族を支援したいという気持ちを持って活動に取り組もうとする方です。特別な資格はありませんが、本講座では、高次脳機能障害についての基礎知識と相談を受けるにあたっての基本的な約束事について学びます。

プログラム

※講座内容は変更されることもありますので、あらかじめご了承ください。

第1回
【仙台会場】
5月27日(土)
13:30～15:30

「高次脳機能障害とこれから」

一般社団法人どんまいネットみやぎ 代表理事／仙台厚生病院 名誉院長　遠　藤　　実

高次能障害の原点にかえって、国のモデル事業から取り組んでいる遠藤先生にこれまでの流れを説明いただき、これからの医療との関わり方について説明をいただきます。

事例

「高次脳機能障害と向き合ってきた生き方」

越　井　雅　道

国のモデル事業時代から高次能障害の当事者としてさまざまな経験を経て、今の自分があり、さらにこれからの・・・を考える。

第2回
【気仙沼会場】
6月10日(土)
13:30～15:30

「障害を生きる者」

秋田大学 医学部 保健学科 臨床理学療法学講座 元教授　進　藤　伸　一

「障害と共に生きる」をテーマに障害があるないに関わらず、どう気づき、どう生きかるかを医療の立場を超えた進藤先生ならではのリハビリテーションとは？

事例

「今は自分、自分のまま生きる」

一般社団法人 アート・インクルージョン　小野寺　隆　司

高次脳機能障害になって、はじめて本当の自分を見つけ、自分らしく生きることの大切さに気づき、「就労」にこだわらない生き方を選びました。

第3回
【仙台会場】
7月1日(土)
13:30～15:30

「高次脳機能障害者を取り巻く支援環境」

一般社団法人どんまいネットみやぎ 相談支援センター 相談支援専門員　梅　澤　田津実

高次能障害の方が社会に出るための支援とプロセスについてそして実際に就労へ結びつく事例と現状について話します。

「ピアサポーターのこれから」

NPO法人仙台市精神保健福祉団体連絡協議会 会長　池　田　裕　道

ピアサポート養成講座を実践されてきた池田さんよりこれまでの経緯と今後のピアサポーターの方向性についてなど語ってもらいます。

事例

「好循環構築」

ファイナンシャルプランナー　阿　部　直　樹

自らが健常者だったころの記憶、障がい者になってから。家族や周囲への素直になれない気持ち。いろいろな問題を解決してくれたのは好循環でした。

★全3回の養成講座です。3回すべて参加された方には修了証を差し上げます。